



旬の話題をお届けします！

全肢長通信

令和4年度 第2号
(不定期発行)

令和4年9月14日 発行



★ 会長 伴 光明
(都立多摩桜の丘学園)

第65回全肢P連北海道大会

「つながりとひろがり」を感じる好運営でした！



第65回全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会 PTA・校長会合同研究大会(北海道大会)が、さる8月26日(金)、Zoomウェビナー及びZoomミーティング形式で開催されました。全国のPTA会長・校長先生方がオンラインで同時につながり、分科会では初対面の4、5名のグループで情報交換・意見交換ができました。過去2年の島根大会、大分大会の経験から、「つながる」ことの大切さを意識した北海道地区の運営スタッフの皆様の熱い思いが結実する大会となりました。

当日は、北海道のスタジオが主となり、実行委員長である北海道手稲養護学校PTAの松田会長を中心に進行しました。東京・池袋のサテライトスタジオには、御来賓として文部科学省から菅野視学官、厚生労働省から鈴木専門官をお招きし、全肢P連空岡会長と私も、こちらからの参加でした。北海道の実行委員会と、サテライトの事務局で綿密

に連絡を取り合い進行していく様子に深く感銘いたしました。

北海道から発信された「チーム紅蓮」の五十嵐真幸氏の講演からは、御本人の学校時代を振り返った周囲との付き合い方、就職に当たって直面した葛藤など、明るい語り口の中にも厳しかったであろうことが察せられました。現在多くの仲間と共に旭川の地域を盛り上げている様子に勇気づけられた参加者も多かったことと思います。

御参加の校長先生方も、ブレイクアウトルームで他県の方々とお話が弾んだように拝見しました。

この「つながり」を求めていた、そこから「ひろがり」これが大会テーマである「未来のカたち」に向かう力になるのだろう、という素晴らしい大会でした。御尽力された方々に心から敬意を表し、御礼申し上げます。



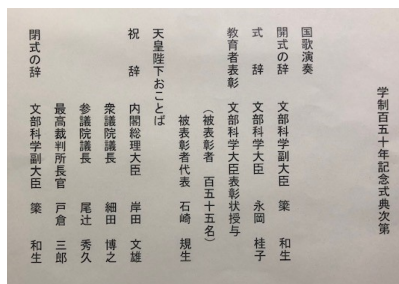
(2ページでご紹介します)

★学制150年記念式典に出席

★第55回全肢連大会(愛知・豊橋)に参加



学制150年記念式典



文部科学省「学制150年記念式典」のページへ
https://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2022/20220905.html

9月5日(月)東京・国立劇場にて行われた式典に、全特長の市川会長をはじめ、他障害種別の校長会長と共に出席してきました。歴史の重みをかみしめ、一層の充実を決意する意義ある式典でした。紹介しているアドレスから式典のようすや「学制150年史」を読むことができます。ご活用ください。



全肢連第55回愛知大会



9月10日(土)に愛知県豊橋市で第55回全国肢体不自由児者父母の会連合会の全国大会が開催されました。第57回東海北陸地区の大会も合わせての開催でした。分科会では令和3年の災害対策基本法の改正により個別避難計画の作成が自治体の努力義務になったことを踏まえた真剣な討論が行われました。

【会長のつぶやき】

朝、出勤した職員が業務開始の前、朝のウォーミングアップに読んでほしいことを、日々書きつらねています。校長先生方はそれぞれ校長の意思を浸透させるための工夫をされていることと思います。何かの御参考になればと思い、少しずつご紹介してまいります。

【さくら短信】040909進学という学習機会を

中学部の保護者とお話していて、高等部進学について、よくご理解されていないということがわかりました。しかるべき時期にここに行ってください、と通知されるものだと思っていた、というのです。

特別支援学校のお子さん方は義務教育段階では就学相談を経て入学を決心して来られます。相談の結果の通知が学校決定の連絡である、という経験から高等部も同様だと思っておられたようです。無理もないことだなあとこちらも改めて理解を深めました。

高等部進学はご本人と保護者の選択により出願され、決定していくもの

です。主体的な選択と決定が大事で、それはその後の人生において自己決定していくための経験、財産になります。そうしたことを意図的に指導する・お伝えする機会を作ることが必要ですね。

意図的、計画的というのは教育課程の大原則です。意図的、計画的にもう一つ加えるなら組織的。さまざまな角度、分掌などの立場からの意見を反映し、授業時数どの関連において編成するのが教育課程。その編成作業に、それぞれの立場からかわり、楽しんでいく

ください！

ちよこっと点検！



正門が振動で開いてしまうことがないように、布巻ゴムをかけることを習慣にしていたところ、「雨の日に布巻ゴムを触る不快感」が保護者の声として届きました。さっそく、持ち手に工夫したところ、触感が改善しました。

発行：全国特別支援学校肢体不自由教育校長会

事務局長：泉 慎一（東京都立八王子東特別支援学校長）

Shinichi_Izumi@member.metro.tokyo.jp

TEL:042-646-8120 FAX:042-642-2197

〒192-0032 東京都八王子市石川町3246-1